

問1	1919年から1933年にかけて、東アジアでは大規模な民族運動や国際情勢の変化が起こりました。この時期の出来事について、当時の社会情勢とあわせて説明した文として正しいものはどれですか。（2023年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 1919年に中国で日本の要求に抗議する五・四運動が起こり、その後の1920年代から1930年代にかけては、関東大震災などの社会不安や国際連盟脱退といった大きな情勢の変化に伴い、新聞などのメディアの発行部数も変動した。	2. 1919年に中国で発生した五・四運動は、1923年の関東大震災により日本との関係が改善されたことで沈静化し、中国国内での反日感情は急速に収まった。	3. 1919年に中国で三・一独立運動が発生したことを受け、日本国内では大正デモクラシーの影響により、中国の二十一条の要求撤廃を全面的に支持する世論が形成された。	4. 1919年の五・四運動は日露戦争の講和条約に反対して起こったもので、これによって日本は1933年に国際連盟を脱退することになった。
問2	福島県の沿岸部におけるエネルギー供給の歴史と、社会への影響について述べた文として、背景や因果関係が正しいものはどれですか。（2022年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 東日本大震災の発生により、関東地方への電力供給を維持するために、県内の全域で太陽光発電パネルの設置が法律で義務付けられた。	2. 沿岸部には原子力発電所が立地し、東日本大震災以前は首都圏である関東地方へ多くの電力を供給する重要な拠点となっていた。	3. 2008年から2018年にかけて海面漁業従事者が減少したのは、沿岸部のすべての漁港が火力発電所の建設用地として転用されたためである。	4. 広大な県土を流れる河川を利用した水力発電が主力であり、その電力は主に県内の電気機械工業の工場で消費されている。
問3	1715年に定められた「海舶互市新例（長崎新例）」では、清（中国）の船の入港を年間30隻、貿易額を銀6000貫に制限しました。その後、1791年には船の数が10隻、貿易額が銀2740貫にまで減少しています。このように、江戸幕府が長崎貿易において輸入額を制限し、取引の規模を縮小させていった最大の理由として、最も適切なものはどれですか。（2018年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 決済に用いられていた銀の国外流出を防ぎ、国内の銀不足を解消するため	2. 諸藩が独自に長崎貿易を行うことを奨励し、幕府の負担を減らすため	3. 国内の農業生産力が低下したため、米を輸入するための資金を確保するため	4. キリスト教の布教を完全に阻止するため、清との交流を断絶しようとしたため
問4	徳島県と香川県を結ぶ道路の建設予定地周辺など、四国地方においても複数の「前方後円墳」を含む古墳群が確認されています。このように、近畿地方を拠点とする勢力が採用した墓の形式が全国各地へ広まった事実は、当時の政治状況についてどのようなことを示していますか。（2023年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 遣唐使によってもたらされた国風文化が、地方の豪族の間で流行していたこと	2. 仏教の伝来により、古墳に代わって大規模な寺院が地方に建立され始めたこと	3. 多賀城を中心とした東北地方の勢力が、全国を統一する力を持っていたこと	4. 近畿地方を拠点とする大和政権の政治的な影響力が、地方へと及んでいたこと
問5	オーストラリア大陸を西から東へ横断するように地形の変化をたどると、標高500メートル以下の平坦な土地が長く続いた後、東海岸付近で標高が1000メートルから2000メートル程度に上昇するという特徴が見られます。このような断面形状になる理由について述べた文として、最も適切なものを選択してください。（2024年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 大陸全体が安定陸塊であるが、東海岸付近でプレートの沈み込みによる火山活動が活発なため	2. 大陸中央部に巨大な新期造山帯の山脈が存在し、そこから東西の海岸へ向かって標高が下がっているため	3. 大陸の西側が新期造山帯の激しい隆起を受けており、東側に向かって緩やかに傾斜しているため	4. 大陸の大部分が安定陸塊として平坦化が進んでおり、東側にのみ古期造山帯の山脈が位置しているため
問6	米の収穫量が年間約68万トンと非常に多く、人口密度が1平方キロメートルあたり約182人と比較的低い特徴を持つ新潟県において、古くから受け継がれている伝統的工芸品の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2020年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 有松・鳴海絞と常滑焼	2. 小千谷縮と有松・鳴海絞	3. 江戸べっ甲と燕鋤起銅器	4. 小千谷縮と燕鋤起銅器
問7	日本の租税制度において、税金を納める義務がある「納税者」と、実際にその税金を実質的に負担する「負担者」が異なる税金の分類を何というか。（2016年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 地方交付税	2. 間接税	3. 直接税	4. 累進課税
問8	南アメリカ大陸の緯度に関する特徴と、他地域との比較について述べた文として正しいものはどれか。（2022年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 大陸の最南端を通過する緯線は、オーストラリア大陸の中央部を通過する南回歸線と同じ緯度である。	2. 大陸の最南端付近は南緯50度程度の高緯度に位置しており、北半球のアメリカ・カナダ国境付近と同程度の緯度まで陸地が広がっている。	3. 大陸の最南端付近は南緯20度程度であり、熱帯低気圧の影響を強く受ける低緯度地域に含まれる。	4. 大陸の最南端付近は赤道に極めて近いため、年間を通じて高温多湿な熱帯雨林気候が広がっている。
問9	古墳時代において、近畿地方から始まったとされる前方後円墳が、後に徳島県や香川県など近畿以外の地域でも築かれるようになりました。この「前方後円墳」が普及した主な要因として、当時の政治体制の仕組みから説明したものとして適切なものはどれですか。（2023年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 班田収授法によって、全国の農民が等しく古墳を築く権利を認められたため	2. 大和政権と結びついた地方の豪族が、自らの地位や権威を示すために共通の形式で墓を造ったため	3. 地方の豪族が大和政権に対抗するために、あえて近畿とは異なる独自の形式の古墳を築いたため	4. 大和政権が全国に国司を派遣し、地方の文化をすべて近畿のものに統一する政策をとったため
問10	2000年代後半に消費者庁が設置された背景として、複数の行政部門に分散していた権限を「行政の一元化」によって集約した目的として最も適切な説明はどれですか。（2018年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 消費者の視点から行政のあり方を見直し、迅速かつ総合的に消費者政策を展開するため	2. 消費者が裁判を通じて企業から損害賠償を得るための、法的な手続きを簡略化するため	3. 地方公共団体が設置する消費生活センターの運営費をすべて国が負担する仕組みを作るため	4. 企業間の自由な競争を妨げる行為を厳しく監視し、市場の透明性を高めるため
問11	日本の諸地域に関する統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり約275人で、伝統的工芸品の指定品目数が10品目、外国人延べ宿泊者数が年間約62万人を記録している北陸地方の県があります。この県を代表する伝統的工芸品の組み合わせとして正しいものを選択してください。（2020年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 九谷焼・輪島塗	2. 箱根寄木細工・小田原漆器	3. 南部鉄器・岩谷堂筆筒	4. 琉球漆器・三線

答え合わせ・解説

問1	答え 1 1919年に中国で日本の要求に抗議する五・四運動が起こり、その後の1920年代から1930年代にかけては、関東大震災などの社会不安や国際連盟脱退といった大きな情勢の変化に伴い、新聞などのメディアの発行部数も変動した。	1919年はアジアにおいて民族自決の動きが活発化した年であり、中国では五・四運動、朝鮮半島では三・一独立運動が起こりました。日本ではこの時期からメディアの役割が大きくなり、1923年の関東大震災後には迅速な情報伝達への需要から新聞の発行部数が急増するなど、社会情勢の変化が情報の広まりに大きな影響を与えました。1933年の国際連盟脱退は満州事変に関連するものであり、五・四運動とは時期が異なりますが、激動の時代背景として一連の流れを把握しておくことが重要です。
問2	答え 2 沿岸部には原子力発電所が立地し、東日本大震災以前は首都圏である関東地方へ多くの電力を供給する重要な拠点となっていた。	福島県の太平洋沿岸部（浜通り）には複数の原子力発電所が建設され、主に東京電力の供給区域である関東地方に電力を送っていました。しかし、2011年の東日本大震災に伴う原発事故により、地域の産業や人々の生活、そして日本のエネルギー政策は極めて大きな影響を受けました。統計上、震災以降に海面漁業従事者が減少傾向にあるのも、こうした災害の影響が背景にあります。
問3	答え 1 決済に用いられていた銀の国外流出を防ぎ、国内の銀不足を解消するため	江戸時代前期、長崎貿易での支払いのために多量の銀が国外へ流出し、国内の銀が不足して貨幣制度に支障をきたす恐れがありました。新井白石らはこの状況を重く見て、1715年に貿易額や船の数を制限する法令を出し、金銀の流出を抑えようとししました。その後も幕府の基本方針として、貿易の制限と管理が続けられました。
問4	答え 4 近畿地方を拠点とする大和政権の政治的な影響力が、地方へと及んでいたこと	古墳時代、近畿地方に拠点を置いた大和政権（ヤマト王権）は、各地の豪族と政治的な同盟を結んだり、支配下に置いたりすることで勢力を拡大しました。前方後円墳という特定の形式の古墳が各地に築かれたことは、その地域の豪族が大和政権の支配体制や序列に組み込まれたことを象徴しています。多賀城は奈良時代の東北経営の拠点であり、国風文化は平安時代の中期に発達した文化であるため、古墳時代の出来事とは異なります。
問5	答え 4 大陸の大部分が安定陸塊として平坦化が進んでおり、東側におのみ古期造山帯の山脈が位置しているため	オーストラリア大陸の地形断面を考えると、西側から中央部にかけては「安定陸塊」による平坦な地表が広がっています。一方で、東海岸沿いには「グレートディバイディング山脈」という古期造山帯が位置しています。この山脈は、新期造山帯ほど高くはありませんが、周囲の安定陸塊に比べれば標高が高いため、東側だけが盛り上がったような断面形状となります。
問6	答え 4 小千谷縮と燕鋸起銅器	新潟県は日本有数の稲作地帯であり、農閑期の手仕事として伝統的工芸品が発展してきました。麻を用いた織物である小千谷縮や、一枚の銅板を叩いて形を作る燕鋸起銅器は、同県を代表する工芸品です。有松・鳴海絞や常滑焼は愛知県の伝統的工芸品であり、江戸べっ甲は東京都のものです。
問7	答え 2 間接税	税を負担する人と納める人が異なる税制を指します。例えば、消費税は消費者が負担しますが、実際に税務署へ納めるのは商品やサービスを販売した事業者です。これに対し、所得税や法人税のように、納税者と負担者が一致するものは直接税と呼ばれます。
問8	答え 2 大陸の最南端付近は南緯50度程度の高緯度に位置しており、北半球のアメリカ・カナダ国境付近と同程度の緯度まで陸地が広がっている。	南アメリカ大陸は南北に非常に長く、大陸北部に赤道が通る一方で、南端は南緯50度付近という高緯度に達します。北半球においてこれに近い緯度（北緯49度）はアメリカ合衆国とカナダの国境線にあたり、南半球の陸地が北半球の主要な国々に匹敵する高い緯度まで存在していることが地理的な特徴となっています。
問9	答え 2 大和政権と結びついた地方の豪族が、自らの地位や権威を示すために共通の形式で墓を造ったため	前方後円墳の広まりは、大和政権を中心とした政治的な秩序が形成されていたことを裏付けています。地方の豪族は大和政権から認められることで自らの支配権を正当化し、その象徴として大和政権の王と同じ形式の古墳を築きました。班田収授法や国司の派遣は、後の律令時代の制度であり、古墳時代の大和政権による統治体制とは異なります。
問10	答え 1 消費者の視点から行政のあり方を見直し、迅速かつ総合的に消費者政策を展開するため	消費者に関連する行政機能が多くの省庁に分かれていたため、重大な消費者事故が起きた際などの対応が不十分になる恐れがありました。これを一つの機関に集約（一元化）することで、消費者の安全確保や不当な表示の禁止といった課題に対し、政府が一体となって迅速に取り組める体制が整えられました。これにより、消費者の権利をより確実に保護することを目指しています。
問11	答え 1 九谷焼・輪島塗	統計数値は石川県の指標を示しています。石川県は北陸地方に位置し、加賀藩の城下町として栄えた金沢を中心に、豊かな文化が育まれてきました。九谷焼は県南部の加賀市や能美市などで生産される、色鮮やかな絵付け（五彩）が特徴の陶磁器です。一方、輪島塗は能登半島の輪島市で生産される漆器で、下地に「地粉」を用いることで生まれる堅牢さと、沈金や蒔絵といった豪華な装飾が特徴です。